

おと 音魂よ、舞い上がれ！

スピリチュアルなストーリーで読む古事記神話

(1)天宇受売ノ命の岩戸開きフェス編

2019年2月下旬発売！

島根県・鳥取県のご当地小説です

物語の主な舞台：

黄泉比良坂（松江市東出雲町）
 須佐神社（出雲市宮内）
 須我神社（雲南市大東町）
 八重垣神社（松江市佐草町）
 玉作湯神社（松江市玉湯町）
 日御碕神社（出雲市大社町）



☆ ご注文は下記にご記入の上、お近くの書店またはTRC(図書館流通センター)までお申し込み下さい。☆

取り扱い取次：八木書店 条件：注文（返品可）

八木書店→貴店帳合の取次店、のルートで納品。返品は、貴店帳合の取次店から八木書店経由で弊社に戻ります。逆走トラブル防止のため返品了解依頼書をお送りください。

トーハン・日販・大阪屋栗田など他帳合からも注文できます。

FAX 044-577-3894

（アセンド・ラピス サポートセンター宛）

アセンド・ラピス	貴図書館名	〒 / 住所	貴店印	冊
	部署 / ご担当者名	TEL		
おと 音魂よ、舞い上がり！ <small>—スピリチュアルなストーリーで読む古事記神話と出雲古代史</small> <small>(1)天宇受売ノ命の岩戸開き</small> ISBN 978-4-909489-02-9 C0093 定価：本体 1800 円 + 税				

日本人のDNAが起動する ヒーロー素菱鳴の貴種漂流譚！

女子高生サクソフォニスト・瑠璃は、ある事情で奇魂の大部分が欠けており、優れた演奏技術を持っていても音に魂を込めることができない。原爆記念日の慰靈音楽祭で犠牲者を癒す演奏をするには、どうにかして失われた魂を取り戻すしかない。そこで巫女である叔母から教えを受けながらパワースポットを巡り、「魂振り」（サックス演奏による神樂）を奉納していく。だがこの旅は出雲の神々によって計画されたものだった。

あらすじ 出雲で覚醒した瑠璃は、変性意識で神代の世界にワープし、当時は地上で人間として生きていた神話の神々にインスピレーションを与える。国家存亡の危機を救う。一方、姉の天照と対立して旅立った荒くれ者・素菱鳴は、出雲で魂の伴侶・奇稻田姫と出会い、自分の負の部分の化身である強敵・八岐大蛇と黄泉仙人と対決を経て和魂（愛）を発見し、ついに姉との融和に至る。目に見えない幽世の世界で神代と現代が錯綜しながら展開する、スピリチュアルな古事記ファンタジー。



（本書より）

「さつき、お前はなんで神界には二元性の世界なんぞ作ったのかと言つたが、それを教えてやろうと思つてな。その答えがここにある。天度などうえ方があるのだ。」

「さつき、お前はなんで神界には二元性に対する高さがあるんだよ」とが一番大切なんだよ」

「心に邪念があれば暗い想念の世界と繋がってしまう…。つまり、技術を磨くと共に、心も磨かなければならぬということ。自分がインスピレーションを受け取る大本である、心のラジオの周波数を高めることが一番大切なんだよ」